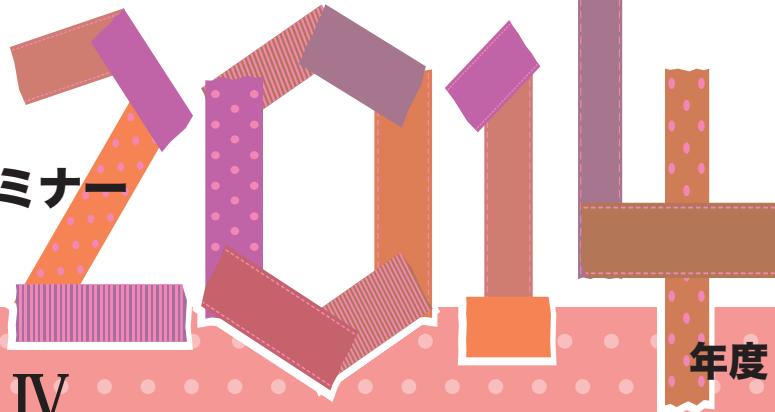


子どもと保育総合研究所主催

# 子どもと保育実践研究会 冬季セミナー



## 保育新時代の幕開け Part IV

日程:2015年1月 10日(土)13:00~18:00(12:30受付開始)

11日(日) 9:30~12:30( 9:00受付開始)

会場:玉川大学

施設型給付の認定こども園について、さまざまな混乱が新聞等でも取り上げられている新制度が、いよいよ4月からスタートします。国や地方版子ども・子育て会議の進み方を見ていると、保育の質の議論にはふれないままに、どのように制度をスタートさせるかばかりに関心が集まっているように思えます。

冬季セミナーでは、夏に引き続いて、あくまでも保育の質にこだわります。平成30年の学習指導要領改訂に向けて、大きく教育の有り様を変えようとする小学校の教育について学んだり、保育園の実践や実態を通して、これからの保育に求められていることは何か等について考えてみたいと思います。年明け早々お忙しい時期とは思いますが、皆様の参加をお待ちしています。

1月10日(土)	13:00	開催挨拶 若月芳浩 (玉川大学)
	13:15 ~ 15:15	鼎談 「小学校との接続の中で乳幼児期の「教育」を考える」 ~大きく変わる小学校以上の教育を見据えた上で、改めて乳幼児期の教育・保育を考える~ 奈須正裕 (上智大学) 佐伯 胖 (公益社団法人信濃教育会教育研究所) 渡辺英則 (港北幼稚園・ゆうゆうのもり幼保園)
	15:15 ~ 15:30	休憩
	15:30 ~ 18:00	実践提案&シンポジウム 「子どもが子どもである保育をつくっていく挑戦」 ~これまでの園の文化を継承しつつ、変わること~ 実践提案 実践提案者 中村章啓 (野中保育園) 杉村健次 (野中保育園) コーディネーター 岩田恵子 (玉川大学) シンポジウム シンポジスト 中村章啓 (野中保育園) 杉村健次 (野中保育園) 小林紀子 (青山学院大学) 大豆生田啓友 (玉川大学)
1月11日(日)	9:30 ~ 12:30	シンポジウム & ワークショップ 「あなたの保育は、本当に子どもが子どもでいることができますか？」 小レクチャー 猪熊弘子 (東京都市大学) シンポジウム シンポジスト 猪熊弘子 (東京都市大学) 相馬靖明 (和泉短期大学) 大豆生田啓友 (玉川大学) 三谷大紀 (関東学院大学)

主催：子どもと保育総合研究所  
〒222-0037 横浜市港北区大倉山 5-40-3 大倉山寺番館 207  
TEL/FAX：045-534-0530 (平日 9:00~15:00)  
<http://educator.kir.jp/> MAIL：edu@kir.jp

◎実践研究会・総合研究所の活動  
保育実践の交流のための研究会開催(夏季全国大会・冬季セミナーなど)、研究講座の開催(不定期)、ブログによる情報発信、「NEWS LETTER」の発行(会員のみ対象)、研究報告集の発行(賛助会員のみ対象)、など。